

エポックノズルPCシリーズのSSへのご利用について

エポックノズルPCシリーズは、荒い粒子を低圧で広角に散布することができますので、背負い噴霧器や動力噴霧器、ブームスプレー以外に、最近ではとくに果樹園のスピードスプレー(SS)に装着・散布することで、高い低ドリフト効果や防除効果を得られることが期待されております。



従来の(霧状)ノズルの散布状態

煙幕のように霧が漂い、周囲が白く霞む。粒子は細かく軽いので、風に乗って必要以上の距離を飛んでいく。



エポックノズル(PC80-100)の散布状態

霧が漂うことはほとんどなく、周囲が霞むこともない。粒子は粗く重いので、ファンで飛ばされた後は必要以上に飛ぶことはない。

SSにエポックノズルを利用するメリット

- ・従来(霧状)ノズルよりも粒子が粗いので、ファン以外の風(自然風)の影響を受けにくい。



従来(霧状)ノズル

風(自然風)により横に流される。



エポックノズル

自重で下に落ちる。

- ・霧状ノズルよりも薬剤使用量を抑えることが可能

霧状ノズルは、果樹の上部では薬剤が風で散ってしまうために、下部と比べると効果が低減する傾向があります。エポックノズルを使用した場合、飛散によるロス率が小さいために、より少ない散布量で同程度の効果を得ることが可能です。

- ・低圧散布なのでポンプの負荷が軽減され、SSが長持ち

従来ノズルのように高圧で散布する必要がありませんので(0.3~0.5MPaの散布圧で可)、SSに搭載しているポンプ(動力噴霧器)にかかる負荷が大幅に軽減され、非常に経済的です。